

九

資本家全額負擔による船大保険法制定の件
吾等は板子一枚下は地獄のあがま、彼ゑにてかえ何時ど人を事
がないじも限らぬ。其の場合、負傷にてほし、病氣にて半當をし、
又死にて、場合は家族に金を給付する保険制度が必要だ。改
て、船大の為に樹立する資本家と、政府が費用を共にする其の制
度をつくる所要求しなければならぬ。

六

多くの君は、要求を実現する爲には、自ら自身の政党を持ち、其の力でやうねばならぬ。今、吾國で最も有効な吾輩の爲の政党である日本大衆党を支持し、そして、自らの主張要求を實現せんとすらもやであり。

組合創立大會に際しては貴團体の多くを御出席を厚くし、私
に謹んで御禮申上げます。當日は参加組合員二
百名別紙議案を審議決定し、意氣昂揚とて散會致し
ました。當日より組合員は合計五百名余に過ぎませんが、吾々船
夫は横浜港だけでも七千七百名の大組織でありますので吾が
組合がその大部分を組織に入れる所も遠からずと考へて居
ります。

此の結成の威力にて、一直線的進出を取行す決心の居ま
す。向後とも宣々御指導お願い申上申告す。